

# 待機児童解消へ期待！

保育園施設整備などを含む補正予算可決

## 22議案並びに5報告、2請願を審議

平成26年第4回(12月)定例会は12月1日に招集され12月16日までの16日間の会期で開催されました

補正予算第6号では、現在の認定こども園を建て替え、平成28年4月開園予定の私立春日やよい保育園施設整備事業費1億1029万円を含む歳入歳出予算2億4557万円の増額を可決した。

子ども子育て政策についてはあわせて「保育所設置条例の一部改正」と「教育・保育給付の認定及び保育所における保育の実施等に関する条例」も制定されており、来年度からの新制度の実施に向けその具体像がより明らかになってきている。また、障害児通所給付事業費、私立幼稚園就園奨励費補助金等も大幅な増額となる。

あわせて今定例会では衆議院議員選挙に係る経費(100%国補助)や、職員の給与改正等に係る複数の一般会計補正予算も可決され、平成26年度一般会計予算総額は329億249万円となった。

### 7年ぶりに職員給与引き上げへ

本年度の人事院勧告による国家公務員の給与の改定に伴い、本市においても、職員の給与及び勤勉手当について、これに準じた改定を行うこととなった。給与月額については平均で0.3%の引き上げとなる。

職員の給与引き上げは、実に7年ぶりとなるが、この間、数度にわたって引き下げが行われており、今回の引き上げでもその水準には戻っていない。今回の職員給与の引き上げにあわせて、市の特別職および、議員の期末手当も引き上げられた。

### 総合スポーツセンター指定管理者は「春日まちづくりパートナーズ」

今定例会において、現在建設中の総合スポーツセンター体育館をはじめとする市内体育施設4カ所の指定管理者の指定にあたり議会の同意が求められた。

採決の結果、㈱コナミススポーツ&ライフを代表とする共同企業体「春日まちづくりパートナーズ」が指定管理者とされた。今後は、具体的な運営について執行部と協議がされていくことになる。

また、現在建設中の体育館の建設工程について、当初予定から変更が生じ、7カ月間ほど体育館の使用ができなくなるとの報告を受けた。

